

# 平成29年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 温暖化対策課  
 担当名: 埼玉ナビゲーション担当  
 内線: 3032 (単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B7	ストップ温暖化・埼玉ナビゲーション2050推進事業費		一般会計	総務費	環境費	環境保全推進費	地球温暖化対策推進費	
事業期間	平成21年度～平成32年度	根拠法令	地球温暖化対策の推進に関する法律、埼玉県地球温暖化対策推進条例		宣言項目	10	新たなエネルギー社会の構築	
					分野施策	051142	環境に優しい社会づくり	
1 事業の概要			5 事業説明					
<p>本県の温暖化対策の方向性を定めた「ストップ温暖化・埼玉ナビゲーション2050(改訂版)」(埼玉県地球温暖化対策実行計画)及び埼玉県地球温暖化対策推進条例に基づく施策を着実に推進し、温室効果ガス排出量の削減目標の達成と地球温暖化防止を目指す。また、温暖化影響への適応の取組を推進する。</p> <p>事務費の節減による減                  (1) 地球温暖化対策推進条例等施行事務 △744千円                  (2) 熊谷スポーツ文化公園の緑化推進 △252千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 地球温暖化対策推進条例等施行事務(4月～3月) 1,652千円→908千円</p> <p>(ア) 地球温暖化対策の検討に関する専門委員会 684千円→344千円                  有識者による温暖化対策検討のための専門委員会の開催(4回)</p> <p>(イ) 「ストップ温暖化・埼玉ナビゲーション2050」及び条例制度等の周知・啓発 400千円→162千円                  本県における温暖化影響及び温暖化対策等についての県民・事業者への周知・啓発を実施</p> <p>(ウ) 家電製品省エネ情報提供制度の実施 182千円                  対象事業者向け講習会の開催(1回)及び店舗への立入調査の実施等</p> <p>(エ) 九都県市「ヒートアイランド対策検討WG会議」の開催等 386千円→220千円                  ヒートアイランド対策検討のためのWG事務局の運営等</p> <p>イ 温暖化対策支援情報管理事業(4月～3月) 3,249千円                  温暖化の影響や対策の効果を科学的に把握し、政策に反映させるため、環境科学国際センターにおいてデータの収集・分析を実施する。</p> <p>ウ 熊谷スポーツ文化公園の緑化推進 850千円→598千円                  彩の国みどり基金への寄附など、県民参加を図りながら、熊谷スポーツ文化公園の緑化を推進する。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 「ストップ温暖化・埼玉ナビゲーション2050」の進行管理、専門委員会の開催、家電製品省エネ性能表示義務者への継続的な立入調査及びヒートアイランド対策の検討</p> <p>イ 県内の温暖化の実態把握・将来予測・政策への反映</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア 計画及び条例に位置付けた施策を着実に推進することで、県内の温室効果ガス排出量の削減が図られる。</p> <p>イ 九都県市によるヒートアイランド対策の検討・実施により、広域的な暑熱環境の改善や影響への対応が図られる。</p> <p>ウ 県内温室効果ガス排出量の算定により、排出構造の分析や効果的な対策の検討が可能となる。</p> <p>(4) 補正予算の概要                  事務費節減による減額 △996千円</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 普通交付税(包括算定経費) (区分) 企画費 (細目) 環境保全対策費 (細節) 環境保全対策費 (積算内容) 地域の実情に応じた環境保全対策								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3人=28,500千円								
			財 源 内 訳					
予算額		繰入金					一般財源	補正後の 予算額
決定額	△996	△252					△744	4,755
現計額	5,751	850					4,901	